

平成29年度関東倶楽部対抗栃木第2会場予選競技 組み合わせ及びスタート時間表

(参加者 18倶楽部・144名)

期日：5月23日(火)

場所：杉ノ郷カントリークラブ

(18ホール・ストロークプレー)

関東ゴルフ連盟

1番よりスタート

Aクラス

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
1	8:00	大塚 俊男	宇都宮	片柳 勇	栃木ヶ丘	橋本 伊佐男	足利城	齋藤 修一	大日向
2	8:09	柏崎 啓	鹿沼72	武藤 末治	ゴールデンレイクス	西田 哲三	鷹	壺川 雅仁	サンレイク
3	8:18	大石 実	杉ノ郷	磯 誠一	塩原	木村 厚	鹿沼	川田 健二	足利
4	8:27	橋本 茂樹	皆川城	武井 仁	ゴールド佐野	虎井 幸一	南摩城	福田 文夫	関東国際
5	8:36	大島 茂夫	栃木	飯田 晋吉	ニュー・セントアンドリュース	渡辺 欣一郎	宇都宮	島田 芳人	足利城
6	8:45	坂本 茂	鹿沼72	江原 義夫	鷹	高橋 収	杉ノ郷	布施 政勝	鹿沼
7	8:54	遠藤 斌	南摩城	角野 俊樹	皆川城	増田 益廣	栃木	青木 秀樹	栃木ヶ丘
8	9:03	久保田 英樹	大日向	箱守 伸夫	ゴールデンレイクス	森 道夫	サンレイク	舟岡 誠	塩原
9	9:12	岡島 康男	足利	米林 友一郎	ゴールド佐野	大塚 正雄	関東国際	古森 賢壽	ニュー・セントアンドリュース
10	9:21	塩山 博之	宇都宮	亀田 郁夫	大日向	遠山 光男	鷹	平山 圭三	塩原
11	9:30	金城 正徳	皆川城	依田 淳	関東国際	山本 博美	栃木ヶ丘	村山 周一	鹿沼72
12	9:39	永井 敏之	サンレイク	富田 昇	鹿沼	小林 隆士	ゴールド佐野	井上 勇	栃木
13	9:48	矢吹 元良	ゴールデンレイクス	萩原 聖一	足利城	舟木 敏行	杉ノ郷	門間 貞和	足利
14	9:57	磯崎 守良	南摩城	船澤 正二	ニュー・セントアンドリュース	増渕 洋介	宇都宮	富澤 寛史	鹿沼72
15	10:06	司代 正己	杉ノ郷	細野 博隆	皆川城	船田 英一	栃木	坂内 義之	栃木ヶ丘
16	10:15	国谷 賢吉	ゴールデンレイクス	本田 昌之	塩原	白濱 友見	ゴールド佐野	齋藤 孝夫	ニュー・セントアンドリュース
17	10:24	竹内 操	足利城	佐々木 庸一	鷹	橋田 透	鹿沼	甲斐 誠司	南摩城
18	10:33	永田 慶勝	大日向	海野 智	サンレイク	土屋 武雄	足利	堤 忠一	関東国際

10番よりスタート

Bクラス

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
19	8:00	大久保 正博	宇都宮	染谷 功	ゴールデンレイクス	鈴木 秀幸	鹿沼	村上 了太	関東国際
20	8:09	久保 努	栃木ヶ丘	松本 光央	鷹	小池 庸介	足利	廣瀬 浩二	栃木
21	8:18	金子 稔幸	足利城	八文字 正美	サンレイク	柿沼 博司	皆川城	石原 博之	ニュー・セントアンドリュース
22	8:27	鈴木 貴士	大日向	鎌田 栄一	杉ノ郷	葉山 和政	ゴールド佐野	坂本 光浩	鹿沼72
23	8:36	相馬 義孝	塩原	高橋 充	南摩城	齋藤 幹夫	宇都宮	梶谷 卓矢	鷹
24	8:45	沼澤 秀樹	栃木ヶ丘	松本 英司	皆川城	小野塚 則之	サンレイク	小川 悟	ゴールド佐野
25	8:54	山田 隆弘	足利城	飯沼 歩	杉ノ郷	木村 裕	南摩城	稲沢 宏之	大日向
26	9:03	菊地 一郎	塩原	小宅 章夫	関東国際	児矢野 政勝	鹿沼72	関根 秋夫	鹿沼
27	9:12	栗原 高大	ニュー・セントアンドリュース	小野 慶	ゴールデンレイクス	築地 大輔	足利	羽鳥 聡	栃木
28	9:21	坂田 正文	サンレイク	市村 恵一	宇都宮	高橋 孝一	南摩城	笹原 雅樹	栃木ヶ丘
29	9:30	伊藤 竜也	杉ノ郷	岡野 英夫	関東国際	白川 定樹	足利城	阿久津 大輔	塩原
30	9:39	石村 公彦	栃木	小峰 裕	大日向	永森 貴行	鹿沼	鈴木 保夫	ニュー・セントアンドリュース
31	9:48	大月 康雄	足利	鴨志田 翼	鹿沼72	橋本 和一	ゴールデンレイクス	町田 貴敏	皆川城
32	9:57	野口 正和	鷹	小池 仁	ゴールド佐野	采東 勲興	宇都宮	加藤 新一	杉ノ郷
33	10:06	栗原 利之	栃木	生形 幸政	栃木ヶ丘	石井 淳二	塩原	小林 靖夫	ニュー・セントアンドリュース
34	10:15	横田 忠雄	鹿沼	日下部 雅人	足利城	吉見 孝義	大日向	藤島 厚	足利
35	10:24	小木 久	鹿沼72	本島 博久	皆川城	小林 聡夫	ゴールデンレイクス	信太 秀巨	ゴールド佐野
36	10:33	金川 基晴	鷹	進藤 健一	南摩城	青木 一晃	サンレイク	村上 真一	関東国際

競技委員長 豊泉幸夫

平成 29 年度 関東倶楽部対抗栃木第 2 会場予選競技

開催日 : 5 月 23 日(火)

開催コース : 杉ノ郷カントリークラブ

本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルールと競技の条件を適用する。

本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルールと競技の条件の違反の罰は、「2 打」とする。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ(規則 27-1)

アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。

2. ウォーターハザード、ラテラル・ウォーターハザード(規則 26-1)

ウォーターハザードは黄杭または黄線、ラテラル・ウォーターハザードは赤杭または赤線をもってその限界を標示する。線と杭が併用されている場合は線がその限界を標示する。

3. 修理地(規則 25-1)

修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を定める。ただし、次のものを含む。

パッティンググリーン前後のペイントマークを含み、スルーザグリーンの芝草を短く刈った区域にあるヤーデージマーキングペイント(スタンスへの障害は除く)。

4. 動かさない障害物(規則 24-2)

(a) 排水溝

(b) 人工の表面を持つ道路に接した排水溝(その道路の一部とみなす)

(c) 動かさない障害物と白線でつながれている区域(その動かさない障害物の一部とみなす)

5. コースと不可分の部分

(a) 樹木やその他の恒久的な物件に巻きついたり、密着させてあるもの。

(b) ウォーターハザード内にある人工の壁や杭でできた構造物。

6. パッティンググリーン上で球が偶然に動かされること

規則 18-2, 20-1 は以下の通りに修正される。

プレーヤーの球がパッティンググリーン上にある場合、その球やボールマーカーがプレーヤーまたはキャディーや携帯品によって偶然に動かされても罰はない。その球やボールマーカーはリプレースされなければならない。このローカルルールはプレーヤーの球やボールマーカーがパッティンググリーン上にあり、いかなる動きも偶然である場合にだけ適用する。

注: パッティンググリーン上の球が風、水あるいは重力などの他の自然現象の結果として動かされたものと判断された場合、その球はその新しい位置からあるがままの状態プレーされなければならない。また、そのような状況で動かされたボールマーカーはリプレースしなければならない。

7. 電磁誘導カート用の 2 本のレール

電磁誘導カート用の 2 本のレールは、全幅をもってプレー禁止の修理地とする。

8. 距離標示用のヤーデージ杭は動かせる障害物とする。

9. 若木の保護

添え木のある若木がプレーヤーのスタンスや意図するスイングの区域の障害となる場合、その球は、罰なしに拾い上げ、規則 24-2b(動かさない障害物)の規定に従ってドロップしなければならない。

距離表

HoleNo.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT
AｸﾗｽYards	387	347	144	514	386	379	172	411	502	3242
BｸﾗｽYards	387	369	163	560	409	409	191	435	527	3450
Par	4	4	3	5	4	4	3	4	5	36

10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	TOTAL
399	350	122	537	413	166	407	375	498	3267	6509
399	378	168	574	433	202	430	401	523	3508	6958
4	4	3	5	4	3	4	4	5	36	72

競技の条件

1. 参加資格

プレーヤーは競技規定に定められた参加資格を満たさなければならない。

2. 委員会の裁定

委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

3. 使用クラブの規格

『適合ドライバーヘッドリストの条件・付属規則 I(B)1a』を適用する(ゴルフ規則 176 ページ参照)。

4. 使用球の規格

『公認球リストの条件・付属規則 I(B)1b』を適用する(ゴルフ規則 177 ページ参照)。

5. ゴルフシューズ

正規のラウンド中、プレーヤーが金属製・セラミック製、または委員会がそれと同等と認めた鋳を有するゴルフシューズを使用することを禁止する。この条件の違反の罰は競技失格。

6. プレーの中断と再開

(1) 通常のプレーの中断(落雷などの危険を伴わない気象状況)については、規則 6-8b,c,d に従って処置すること。

(2) 険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレー中断となった場合、同じ組のプレーヤー全員がホールとホールの間をいたときは、各プレーヤーは委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1 ホールのプレーの途中であったときは、各プレーヤーはすぐにプレーを中断しなければならない。そのあと、委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。プレーヤーがすぐにプレーを中断しなかったときは、規則 33-7 に決められているような罰を免除する正当な事情がなければ、そのプレーヤーは**競技失格**となる。

険悪な状況による中断中は、委員会がオープンと宣言するまで、すべての練習施設はクローズとなる。クローズとなった練習施設で練習しているプレーヤーは練習を止めるように要請される。その要請に従わなかった場合、参加を取消しとすることがある。

(3) プレーの中断と再開の合図について

プレーの即時中断 : 1 回の長いエアホーン

プレーの中断 : 連続する 3 回の短いエアホーン(繰り返し)

プレーの再開 : 2 回の短いエアホーン(繰り返し)

と同時に、本部より競技委員を通じてプレーヤーに連絡する。

7. 練習

ホールとホールの間での練習を禁止する(規則 7-2 注 2)『付属規則 I(B)5b』(ゴルフ規則 181 ページ参照)。

8. 移動

『付属規則 I(B)8 移動』を適用する(ゴルフ規則 183 ページ参照)。ただし、キャディーには適用しない。

9. キャディー(規則 6-4 注)

正規のラウンド中、プレーヤーが委員会によって指定された者以外をキャディーとして使用することを禁止する。この条件の違反の罰は『付属規則 I(B)2』を適用する(ゴルフ規則 179 ページ参照)。

10. 競技終了時点

競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

注意事項

1. 競技の条件 5 項において規制されるシューズ以外でもパッティンググリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。

2. 予備グリーンは定義上「目的外のパッティンググリーン」であり、球が目的外のパッティンググリーン上にある場合、プレーヤーは規則 25-3 に基づいて救済を受けなければならない。

3. 競技委員会は競技中を含めいつでも、出場にふさわしくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことができる。

4. 競技委員会は規則 33-7 に基づき、すべての競技関係者、ギャラリーへの暴言等を含めエチケットの重大な違反があったプレーヤーを競技失格とすることができる。

5. 打放し練習場においては備付けの球を使用し、スタート前の練習は 1 倶楽部 8 コイン(160 球)を限度とする。

6. アプローチ・バンカー練習場は、自己の球を使用すること(1 人 10 個まで)。

競技委員長 豊泉幸夫